



道総研

平成 26 年度

道総研

さけます・内水面水産試験場
事業報告書

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
水産研究本部 さけます・内水面水産試験場

平成 26 年度 道総研さけます・内水面水産試験場事業報告書

目 次

さけます・内水面水産試験場概要

1. 所在地	1
2. 主要施設	1
3. 機構	1
4. 職員配置	2
5. 経費	2
6. 職員名簿	3

調査及び試験研究の概要

I さけます資源部所管事業

1. サケ自然再生産資源の評価に関する研究（経常研究）	5
2. さけ・ます増殖事業安定化対策調査（経常研究）	8
3. 秋サケはえ縄標識放流調査（経常研究）	16
4. 保護水面管理事業調査（経常研究）	19
5. 根室海区におけるカラフトマスの回帰特性に関する研究（経常研究）	21
6. サケ稚魚の被食回避能力としての遊泳力評価と種苗性の検討（経常研究）	24
7. 遡上系種苗の導入と天然資源の回復によるサクラマス資源増殖研究（経常研究）	27
8. 増殖事業現場におけるサケ稚魚の種苗性評価に関する研究（経常研究）	34
9. 系統群が異なるサケ種苗の特性と適正放流サイズに関する研究（経常研究）	36
10. カラフトマスの自然再生産効率の評価に関する基礎的研究（経常研究）	38
11. 産卵回遊期におけるサケの遊泳行動調査（経常研究）	40
12. 成熟期のサケ親魚に対する高水温の影響に関する基礎的調査（経常研究）	41
13. 根室南部サケ回帰率向上試験（一般共同研究）	42
14. 胆振沿岸サケ稚魚モニタリング調査（一般共同研究）	44
15. オホーツクの沿岸環境とサケ・マス資源の持続的管理に関する研究（一般共同研究）	45
16. 太平洋サケ資源回復調査事業（公募型研究）	48
17. 河川景観ネットワークの連結性と時空間変化（公募型研究）	50
18. 生理学的及び生態学的手法を用いた海洋生活期のサケ・マス稚幼魚の成長率評価 （公募型研究）	51
19. 世界遺産・知床の自然を脅かす気候変動とダム：冷水性サケ科魚類の応答と保全策の提案 （公募型研究）	52
20. 北海道における秋サケの地区別来遊状況調査（受託研究）	53
21. 網走地区サケ漁獲量安定化のためのモニタリング調査（受託研究）	54
22. 秋サケ資源低迷の原因を解明するためのモニタリング調査（受託研究）	55
23. 北海道資源生態調査総合事業（受託研究）	57
24. サクラマス移植放流・技術指導業務（道受託事業）	58

II 内水面資源部所管事業

1. 内水面水産業の動向及び研究資源探索（経常研究）……………63
2. サケ仔魚の原虫病総合的予防技術の開発（重点研究）……………73
3. 道央・道南域の湖沼における水産資源と生息環境のモニタリング調査（経常研究）……………74
4. 内水面漁業生物の資源動態・生息環境モニタリング（道東湖沼のワカサギ，シラウオ）…79
5. 新たな湖沼漁業の管理を目指した生物間相互作用の解明（経常研究）……………91
6. ヤマトシジミの資源管理技術の開発 2. 低塩分上層水の影響調査（経常研究）……………95
7. 鵜川系シシヤモ資源の加入量変動機構解明に向けた基礎的研究（経常研究）……………102
8. 北海道産アユ増殖技術開発試験 II. アユの種苗放流効果確認試験（経常研究）……………103
9. 外来サケ科魚類の管理手法検討のための生態調査（経常研究）……………105
10. 河川内水生動物と沿岸藻場に及ぼす河川構造物の影響評価（経常研究）……………108
11. さけます類の細菌性疾病における卵内感染の実態解明および防除方法の検討（経常研究）…110
12. 餌料添加生理活性物質の投与による遡河性魚類の回帰率向上効果の検証（経常研究）…113
13. シシヤモ雌親魚の体サイズが，卵径，孵化仔魚の体サイズおよび耳石半径に及ぼす影響（経常研究）……………115
14. 魚類防疫対策調査検査業務（道受託研究）……………116
15. 天塩川水系パンケ沼におけるヤマトシジミの人工種苗による資源回復対策研究（一般共同研究）……………117
16. 涛沸湖のワカサギ資源に関する調査研究（一般共同研究）……………120
17. 東北地方の高回帰性サケ創出プロジェクト（公募型研究）……………123
18. 消化管ホルモン遺伝子の発現量を健康診断へ応用したサケ稚魚の抗病性向上技術の開発（公募型研究）……………126
19. 北海道資源生態調査総合事業 鵜川シシヤモ遡上量調査（受託研究）……………127
20. 外来魚抑制管理技術高度化事業：電気ショックカーボート等を用いた外来魚の根絶手法の開発（受託研究）……………129

III その他

1. 技術の普及及び指導……………132
2. 試験研究成果普及・広報活動……………138
3. 研修・視察来場者の記録……………138
4. 所属研究員の発表論文等一覧……………139